

# 佐藤みち子

活動だより 2012年9月 NO.62



議員団控室 Tel.0798 - 35-3368 fax22-7815  
自宅 高須町1丁目 1-7-5-206 Tel.42-2856

## 命が守られる学校に

2011年10月、大津市の中学2年生の生徒が自宅マンションから飛び降りて自殺した事件が起こりました。

高須中学校でも2年生男子生徒が、5日、8階の自宅から転落死、自殺、事故で警察が捜査しています。いじめは、「どの学校どの子にも起こります」この問題をどうするか国民的な問題になっています。



質問中の佐藤みち子

子ども置かれている状況

- ① 小学校低学年からの詰め込み教育でストレス、不安。
- ② 子どもの世界から遊びがなく、遊びの中で人間としての痛み、喜びを実感し成長できない。
- ③ 家庭では、親は長時間・過密労働で疲れ、子どもとかわる時間が少ない。地域社会の人的結びつきが弱い。
- ④ 社会と政治のゆがみの問題。弱い者いじめ、公約違反。

「いじめ」は子どもがいる限り起こります。ゼロにはなりません。そのために

少人数学級にして、教師の多忙化を解消し、学習内容を発達に応じたものにすることです。(いじめを早期

発見・早期対応がより可能) 文部科学省は、2013年度から5年間かけて3年生まで、少人数学級を拡大することを決めました。教育関係者の運動と日本共産党の国会、地方議会での奮闘が国を動かしました。

学校は子どもたちにとって学び、友情をはぐくむ、楽しい場所、人間として育つ場所ではありません。

学校で多くの子どもたちがストレス、抑圧感を感じています。

個性の違いを認めない、学校の人間係がいじめをとまっています。

学校は危機的状況です。



# 予算要望442項目を提出



予算要望を市長に提出

2013年度予算に  
 対する予算要望書を8  
 月30日、市長に提出し  
 ました。  
 8月8日、予算要望懇  
 談会を開き、団体や市  
 民から直接、要望をお  
 聞きしました。  
 442項目の要望に  
 なりました。  
 私の担当は、健康福  
 祉局と環境局合わせて  
 130項目になりました。

予算要望書全文は議員団のホームページで

## 全国保育団体合同研究集会



8月18日から3日間  
 神戸で開催された保育  
 合研に参加。何年ぶりの  
 参加でしょうか。  
 全国から保育関係者  
 が1万人を超える参加  
 があり大成功でした。  
 メインスローガンが  
 「輝け！子どものいの  
 ちと笑顔きりひらこう  
 保育・子育ての未来を」  
 悲しいことに、認可保  
 育所でも子どもが死亡  
 する事故が相次いで起  
 きています。

最終日は、作家の落合  
 恵子さんが記念講演。  
 「根っこは命」腹すえ  
 て闘うぞという日々の  
 中にいる。生きる姿勢と  
 生きる思想を問い直す  
 時代に入っている。  
 自身の生い立ちも語  
 り、父のいない子として  
 母一人の手で育てられ、  
 母から「弱い人を助ける  
 人になりなさい」と育て  
 られたと語り、絵本や詩  
 人の言葉を紹介。  
 さよなら原発アクシ  
 ヨンの呼びかけ人とし  
 ての思い等の話をされ  
 ました。

## 高校・大学無償 留保を撤回



日本政府は13日まで  
 は、高校・大学までの段  
 階的な無償化を定めた  
 国際人権A規約(13条2  
 項b、c)を「留保撤  
 回」を閣議決定しました。  
 日本共産党は、一貫し  
 て教育無償化を主張し  
 留保の撤回を求めたき  
 ました。  
 1979年の条約批  
 准以来、30年以上にわ  
 たって続けてきた学生、  
 教職員、父母、国民の  
 運動と国会での日本共  
 産党の論戦の成果です。